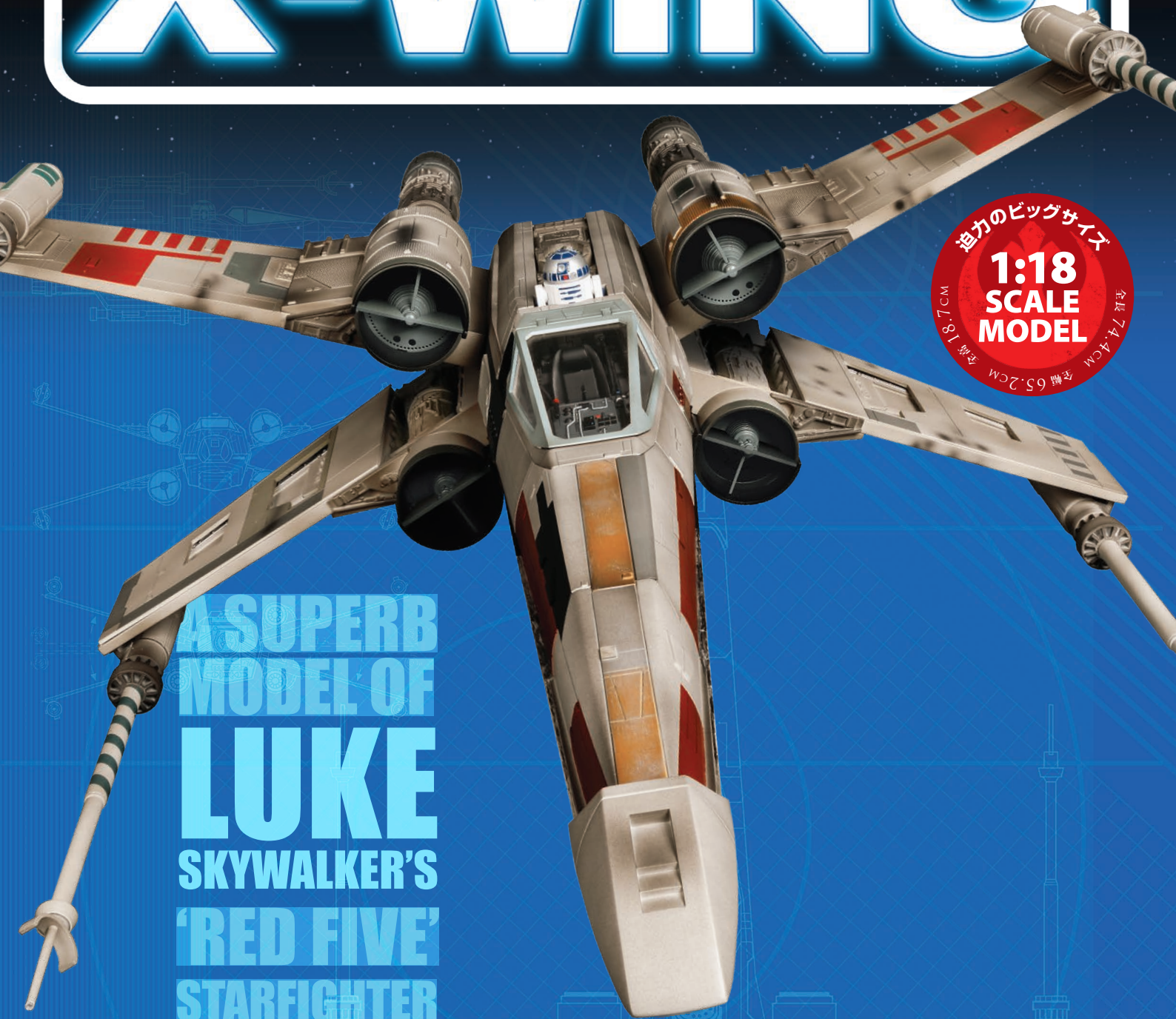


STAR WARS™

22

BUILD YOUR OWN

# X-WING



迫力のビッグサイズ  
1:18  
SCALE  
MODEL  
全長 74.4cm  
全幅 65.2cm  
高さ 18.7cm

A SUPERB  
MODEL OF  
**LUKE**  
SKYWALKER'S  
'RED FIVE'  
STARFIGHTER



DEAGOSTINI

## 第22回配本 組立内容

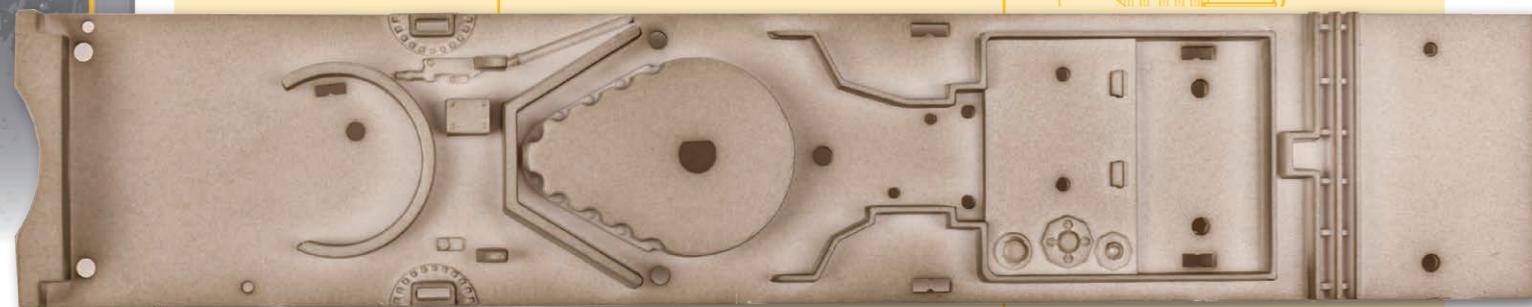
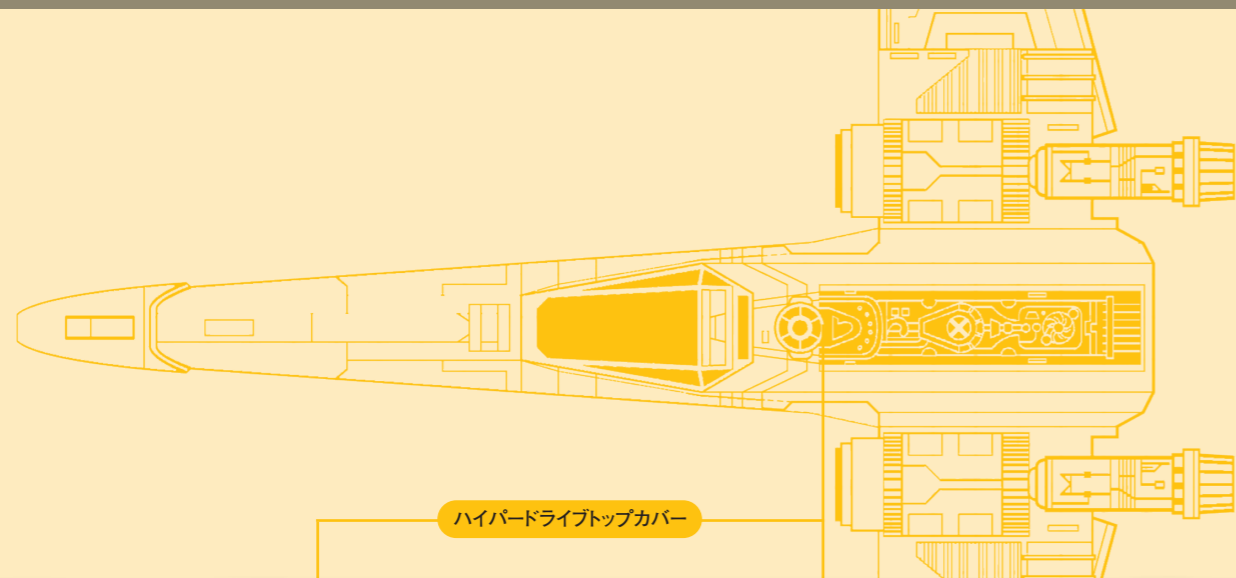
<b>STAGE 85</b>	ハイパードライブトップカバー① .....	528
<b>STAGE 86</b>	ハイパードライブトップカバー② .....	536
<b>STAGE 87</b>	魚雷発射管.....	546
<b>STAGE 88</b>	カーゴベイ(貨物室)の外装.....	550

# ハイパードライブトップカバー①

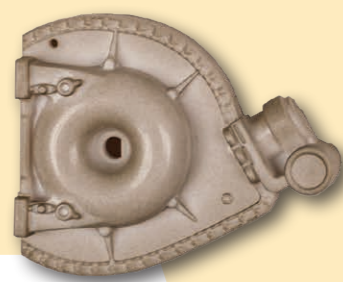
提供パーツには、ハイパードライブを覆う船体装甲の細長いパーツが含まれており、点検のためにパーツ全体を取り外すことも可能だ。他の2つのパーツは、後部胴体上部の外観ディテールパーツである。

## ステージ85の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのを見よう。



パワージェネレータートップリング

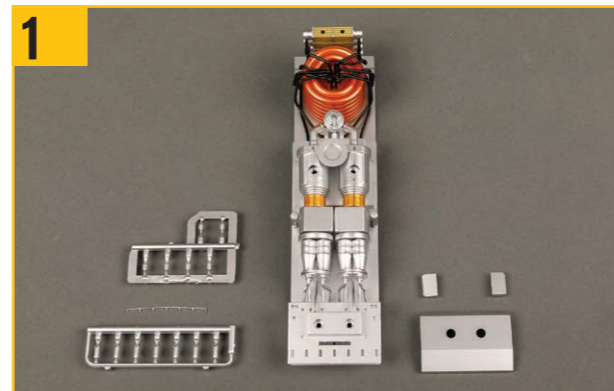


半円形配列

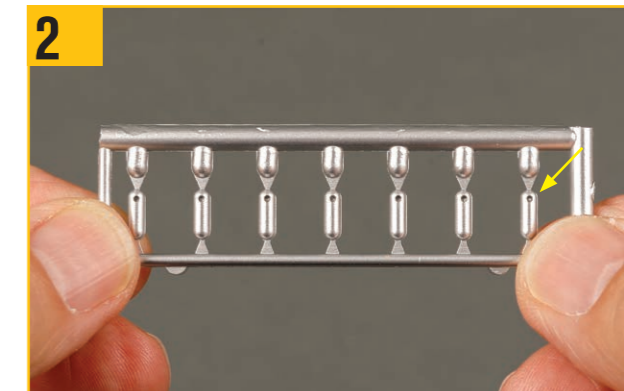


# ハイパードライブの完成

トップカバーを作る前に、ステージ83で提供されたディテールパーツを追加して、ハイパードライブの内部を完成させる。



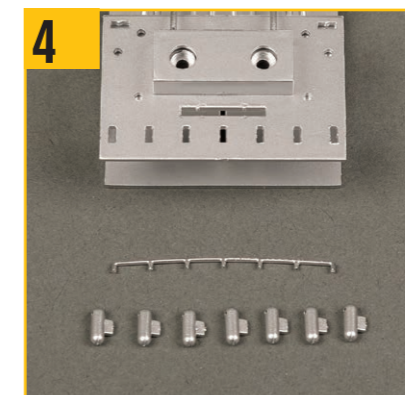
ステージ82からハイパードライブパーツを用意し、ステージ83で提供された残りのパーツを並べる。



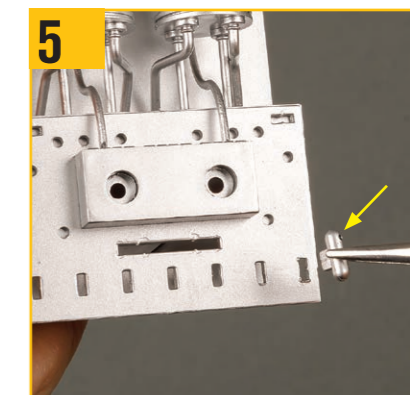
ハイパードライブリアディテールを用意し、6個のディテールパーツの一端にある小さな穴（写真の矢印）を確認する。



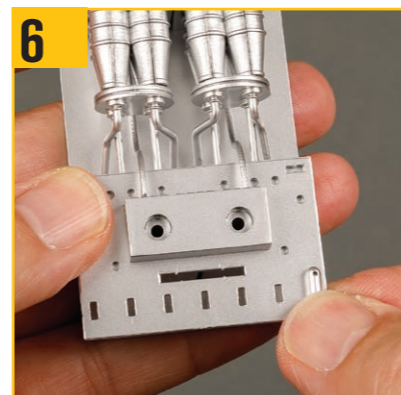
ランナーから各ディテールパーツを慎重に取り外す。



6個のディテールパーツと細いハイパードライブリンクパイプをすべて用意する。



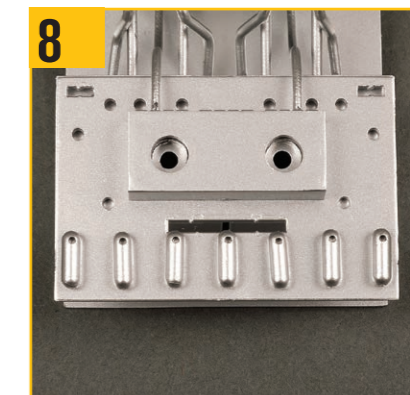
ピンセットを使用して、最初のディテールパーツをハイパードライブ後部のエンドスロットに、穴が矢印の位置にくるように差し込む。



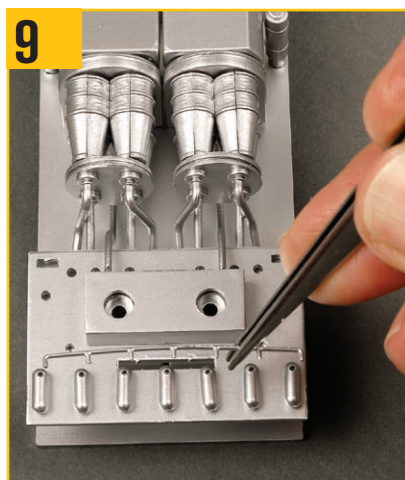
タブをスロットにしっかりと押し込み、ディテールパーツをびったりと収める。



残りの5個のディテールパーツも同様に取り付け。



配列は写真のようになる。



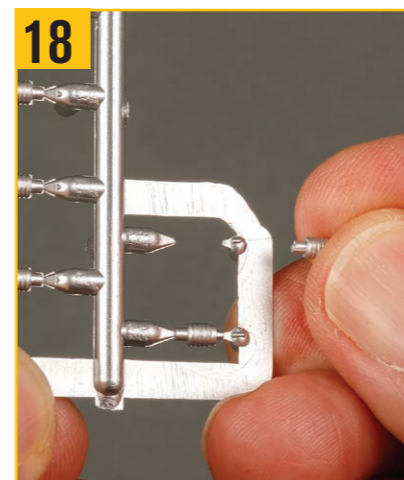
9 ハイバードライブリンクパイプを用意する。



10 ディテールパーツの端の穴に6本のピンをはめ込む。



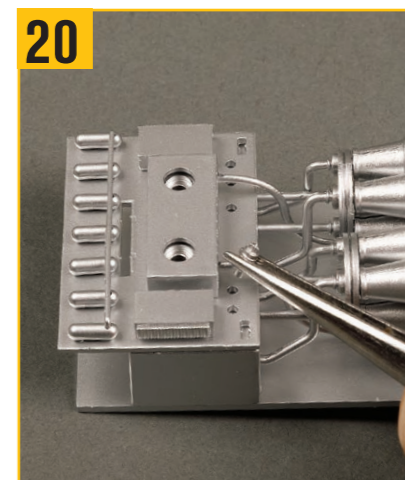
11 パーツは写真のようになる。



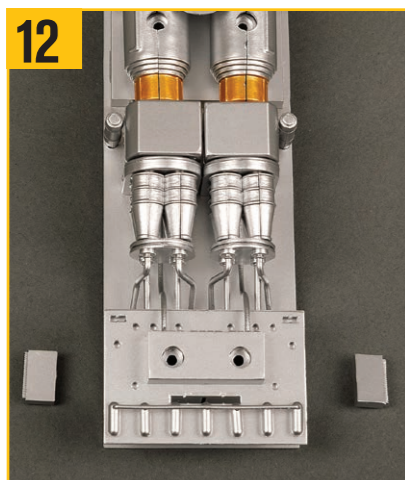
18 ランナーから各ディテールパーツを慎重に取り外す。



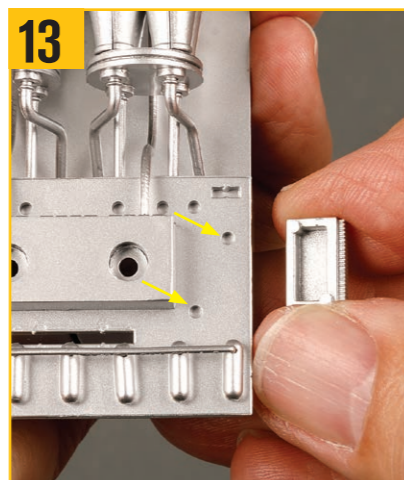
19 6個のディテールパーツを並べる。



20 ピンセットを使用して、1つ目のディテールパーツのピンをハイバードライブ後部の端の穴に差し込む。



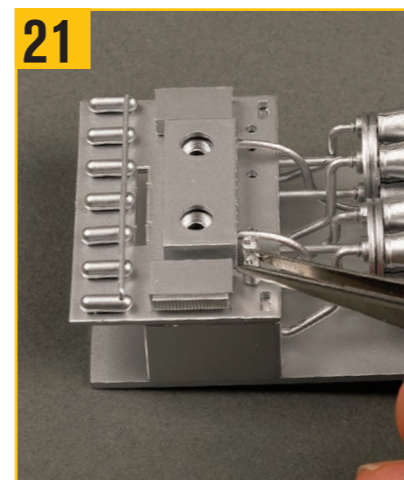
12 2つのハイバードライブアッパーサイドケーシングを用意し、写真のように長くて平らな面を内側に配置する。(左右があるので注意する。)



13 右側のサイドケーシングの角のピンを、マウントプレートの穴に合わせる。



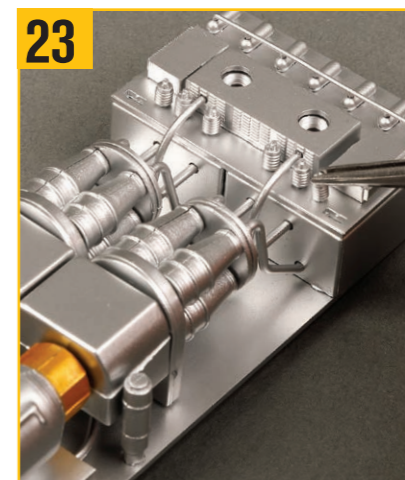
14 ぴったり合うようにパーツをしっかりと押し込む。



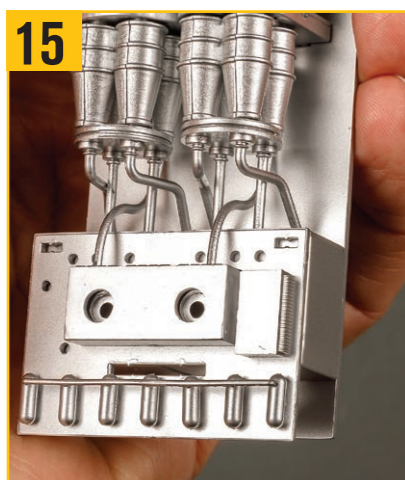
21 ディテールパーツを奥まで押し込む。



22 続けてハイバードライブヘディテールパーツを取り付ける。



23 6個すべてを取り付ける。



15 パーツは写真のようになる。



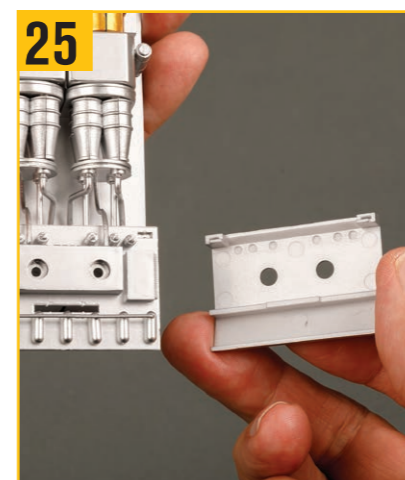
16 手順13~15と同様に、左側のサイドケーシングを取り付ける。



17 残りのハイバードライブリアディテールを用意する。



24 ハイバードライブの端は写真のようになる。



25 ハイバードライブリアトッププレートを写真のように並べる。



26 裏側の3つのタブをハイバードライブのスロットにはめ込む。

27



トッププレートを奥まで完全に押し込む。

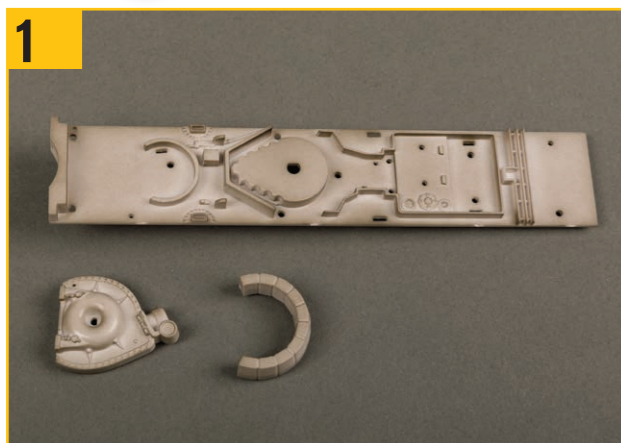


これで、このステージのハイパードライブの組み立ては完了だ。次のステージでトップカバーを取り付ける。

# トップカバーのディテール

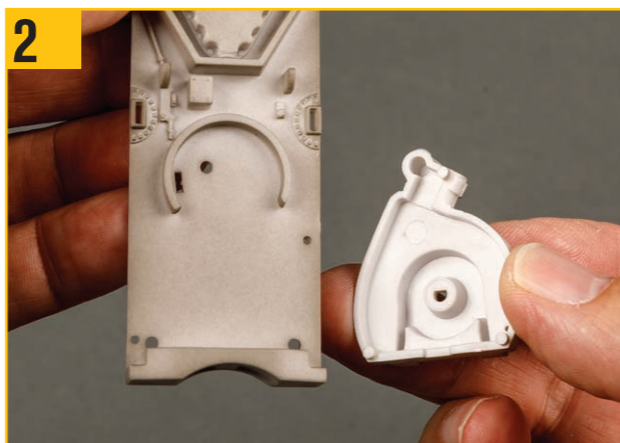
今回提供された2つのディテールパーツを追加して、トップカバーの組み立てを開始する。

1



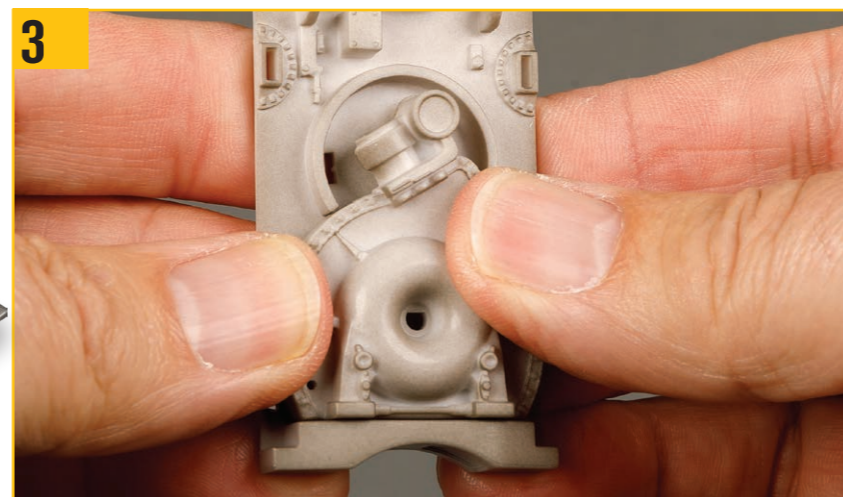
今回提供されたハイパードライブトップカバー、パワージェネレータートップリング、半円形配列を用意する。

2



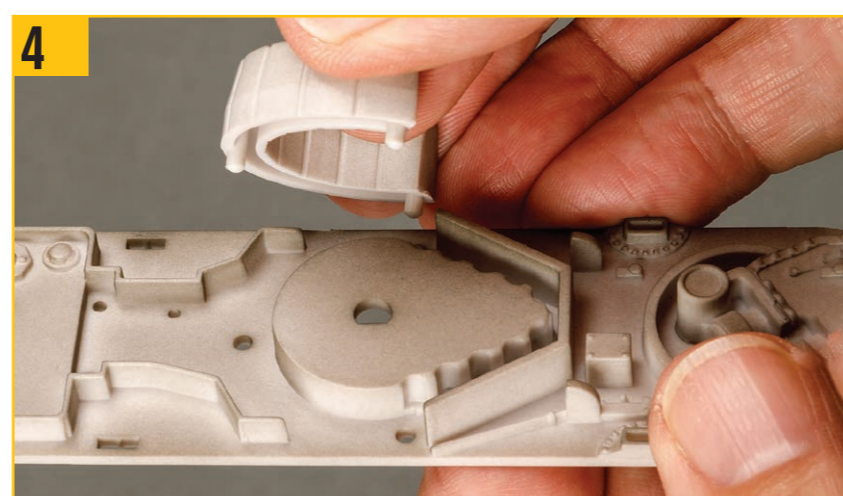
写真のようにパワージェネレータートップリングを並べ、位置決めピンと穴を合わせる。

3



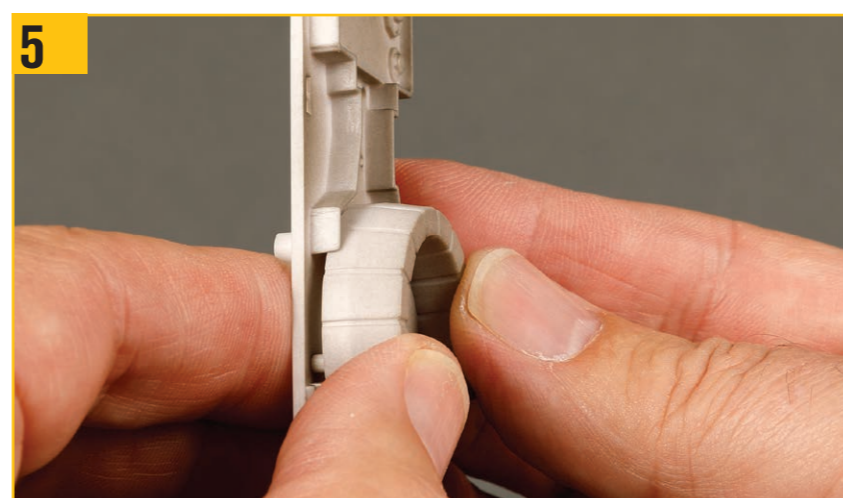
パーツをしっかり押し込む。

4



写真のように半円形配列を並べ、位置決めピンと穴を合わせる。

5



パーツをしっかり押し込む。



これでこのステージのトップカバーの組み立ては完了だ。残りのディテールパーツは次のステージで追加する。

# ハイパードライブトップカバー

ハイパードライブ上部の船体パネルは、通気口と配管で覆われており、その形状はパワー・ジェネレーター、パワー・コンバーター、ハイパードライブ本体を含む、下部の機器を反映している。

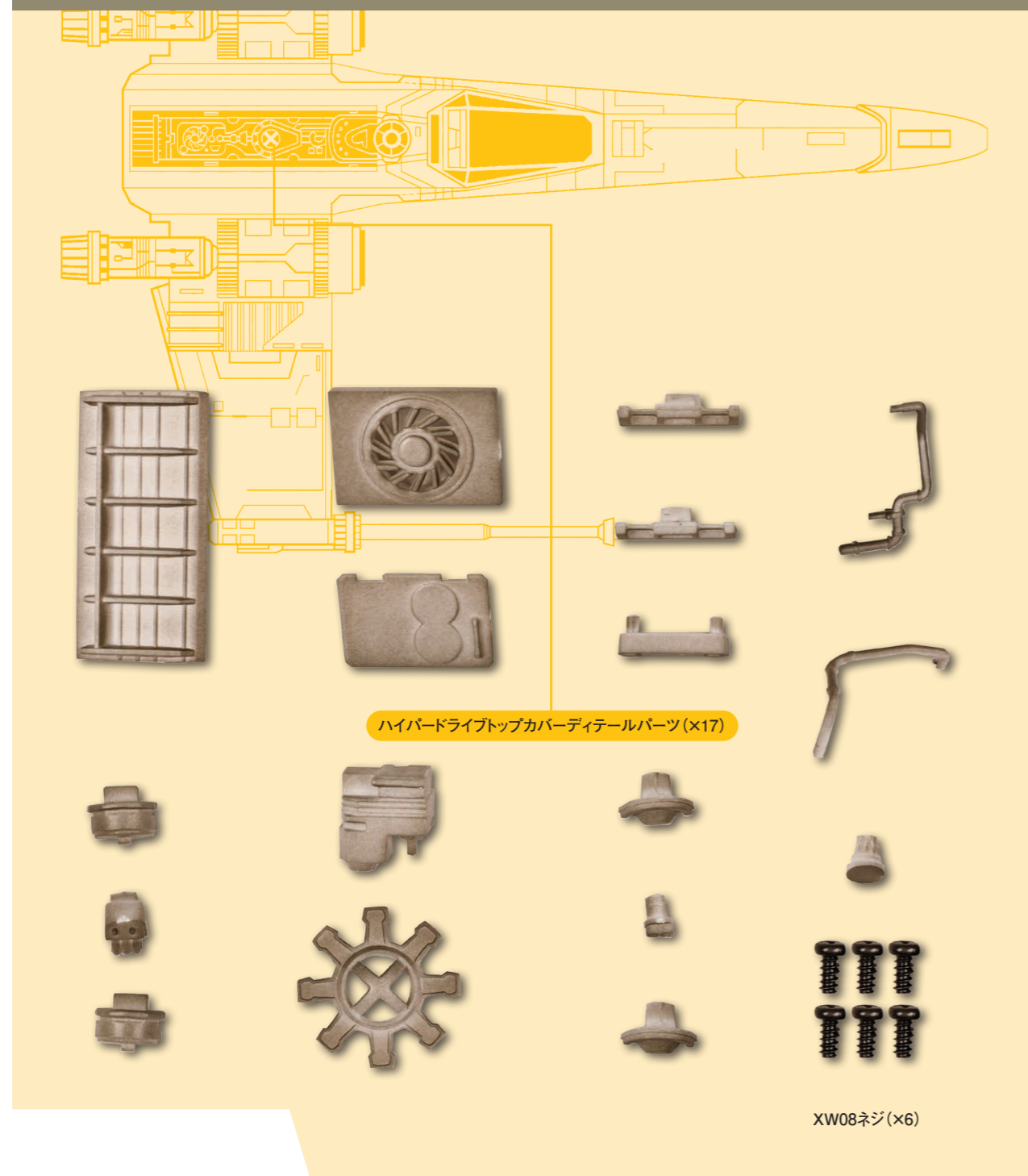


# ハイパードライブトップカバー②

提供パーツは、ハイパードライブのトップカバーに取り付ける残りのディテールパーツである。

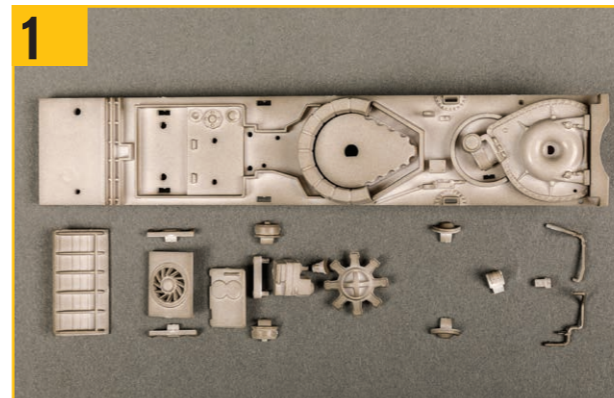
## ステージ86の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのを見よう。

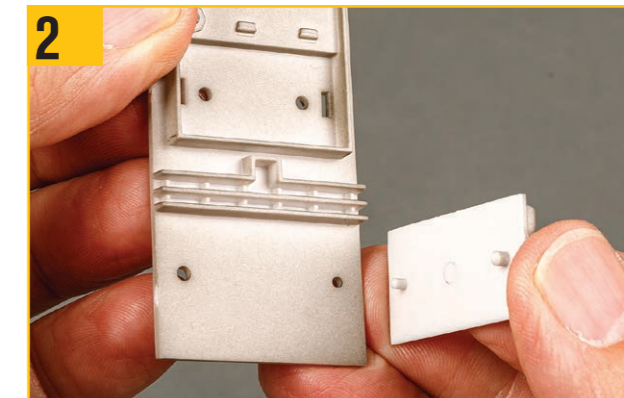


# トップカバーの完成

今回提供の17個のディテールパーツをすべて取り付け、トップカバーを完成させる。これまで同様パーツは単純な押し込み式だが、少量の接着剤を使用しても良い。



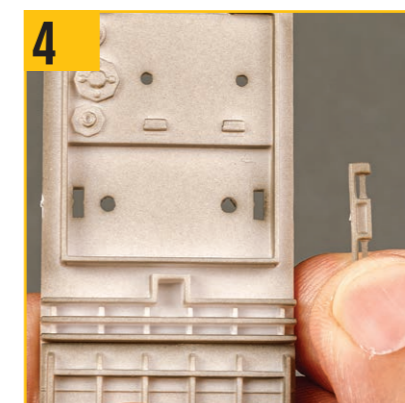
1 ステージ85からトップカバーパーツを用意し、提供された17個のパーツを写真の位置に配置する。



2 大きな長方形の通気口プレートを取り付ける。位置決めピンは、手順3の写真の向きにしか収まらない。



3 通気口プレートとトップカバーを平らに押し込む。



4 写真の細いディテールパーツの1つを用意し、どの向きに収まるか確認する(手順6参照)。



5 タブをスロットに合わせて押し込む。



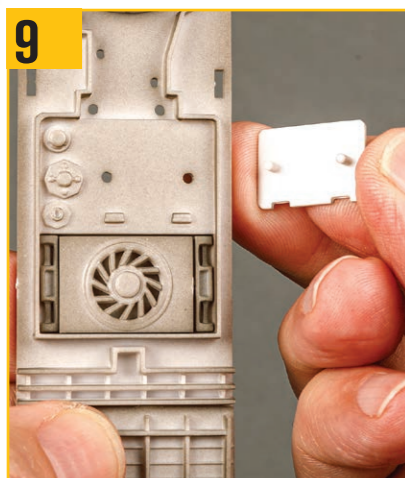
6 手順4~5と同様に、写真のようにパーツを取り付ける。



7 長方形のファンプレートを用意し、位置決めピンを合わせる。



8 写真のように押し込む。



9 残りの長方形のプレートを用意し、位置決めピンと長辺のノッチを合わせる。



10 写真のように押し込む。



11 写真の穴に一致する2つの位置決めピンが付いている細長いパーツを用意する。



18 次に、2つの位置決めピンを写真の穴に合わせる。



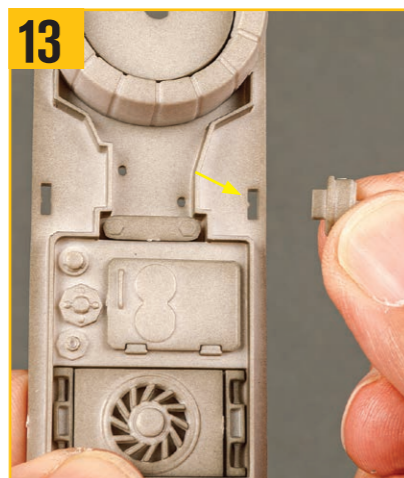
19 写真の位置に押し込む。



20 このディテールパーツの裏側にあるD字型のピンを写真の穴に合わせる。



12 写真のように押し込む。



13 大きな半円形のディテールパーツの1つを用意し、タブを写真のスロットに押し込む。



14 パーツは写真のようになる。



21 写真の位置に押し込む。



22 小さな半円形のディテールパーツの1つを用意し、タブを写真のスロットに押し込む。



23 パーツは写真のようになる。



15 次に、手順13～14と同様に、反対側のディテールパーツも取り付ける。



16 写真の2つのディテールパーツを合わせる。



17 パーツは写真のようになる。



24 次に、手順22～23と同様に、反対側のディテールパーツも取り付ける。

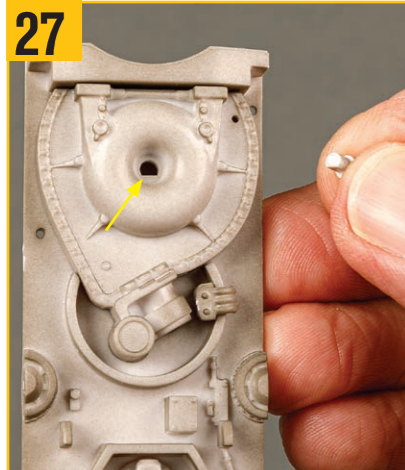


25 フック型のディテールパーツを用意し、タブを写真のスロットに押し込む。



26 パーツは写真のようになる。





このディテールパーツの裏側にあるD字型のピンを写真の穴に合わせる。



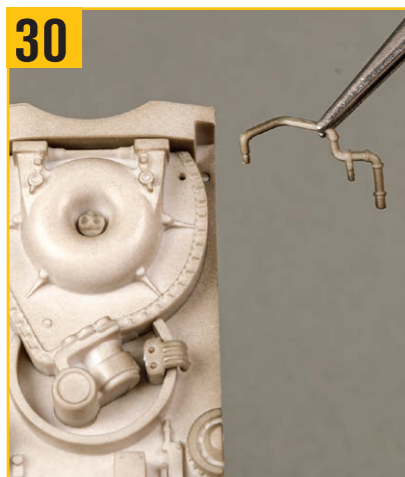
ピンセットを使って写真の位置に押し込む。



奥まで入っていることを確認する。



これでトップカバーの組み立ては完了だ。



写真のように、配管の1つを用意する。



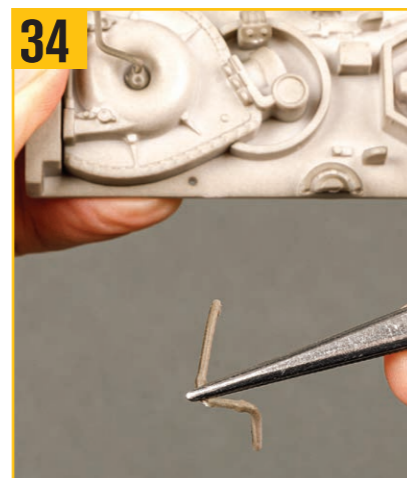
端のピンをトップカバーの写真の穴にはめ込む。



もう一方の端を、手順29で取付けたディテールパーツの近い方の穴にはめ込む。



パーツは写真のようになる。



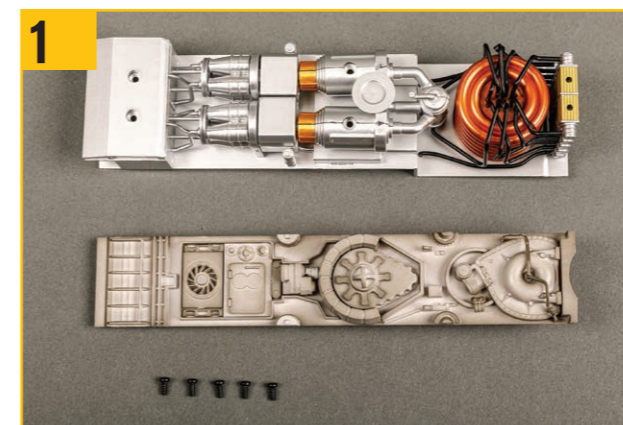
写真のように、残りの配管を用意する。



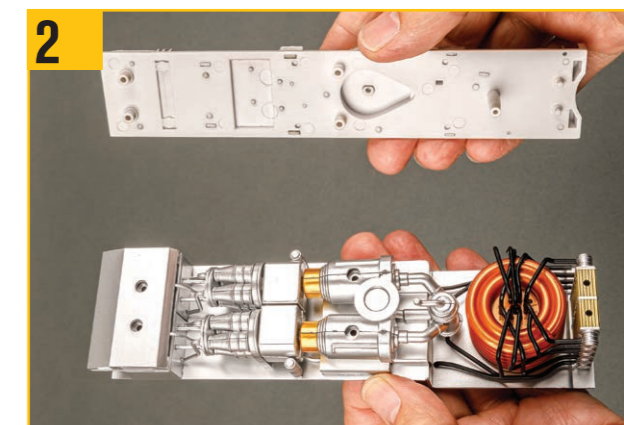
外側の端のピンをトップカバーの写真の穴にはめ込み、もう一方の端を手順29で取付けたディテールパーツにはめ込む。

# ハイパードライブの完成

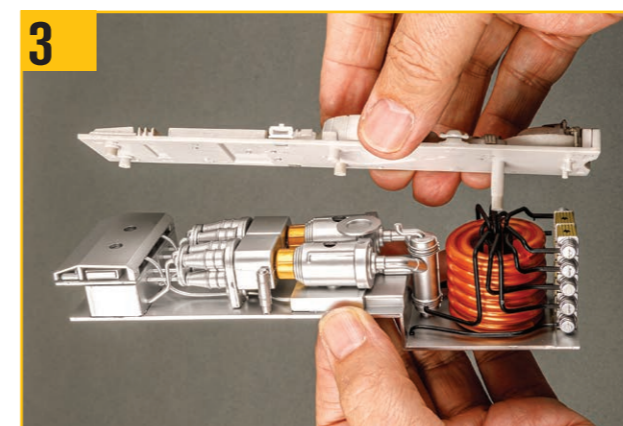
完成したトップカバーをステージ85で作成したハイパードライブに取り付ける。



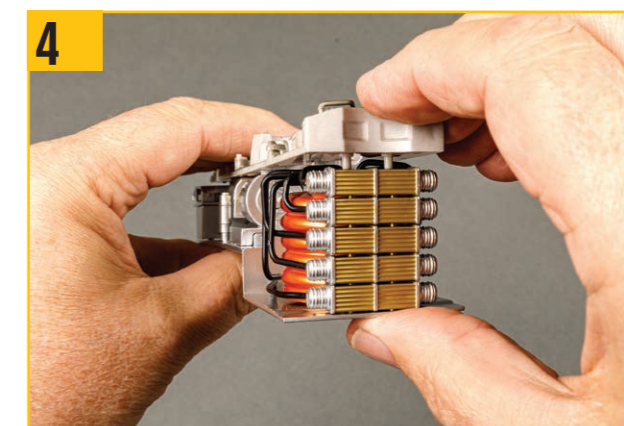
ハイパードライブ、トップカバー、XW08ネジ5本を用意する。



写真のようにパーツを並べ、ピン、支柱、穴を合わせる。



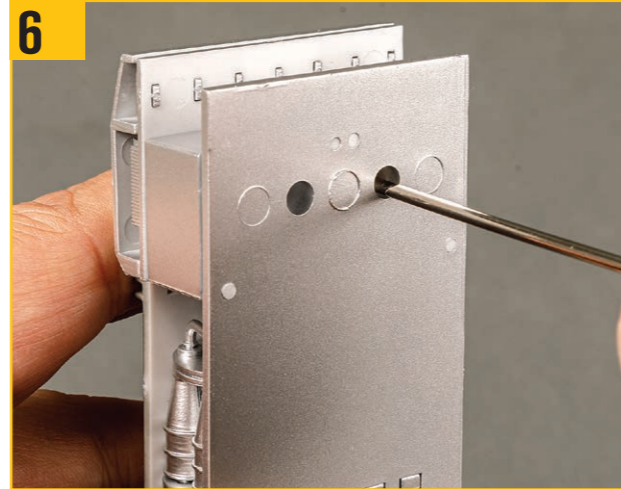
ハイパードライブにトップカバーを慎重に重ねる。



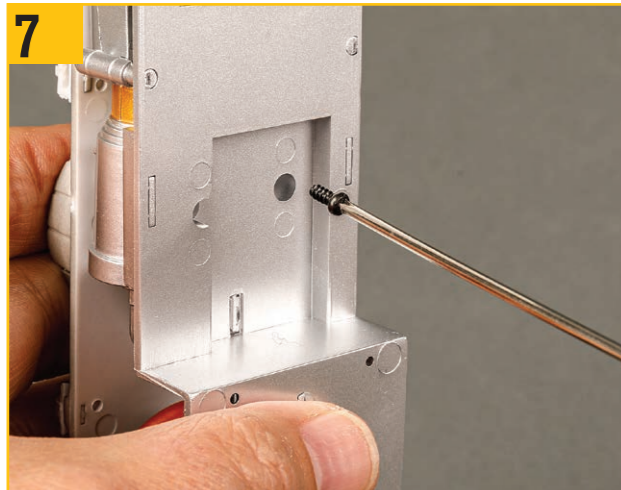
トップカバーの前端の2本のピンが、パワー・コンバーター上部の穴に差し込まれていることを確認する。



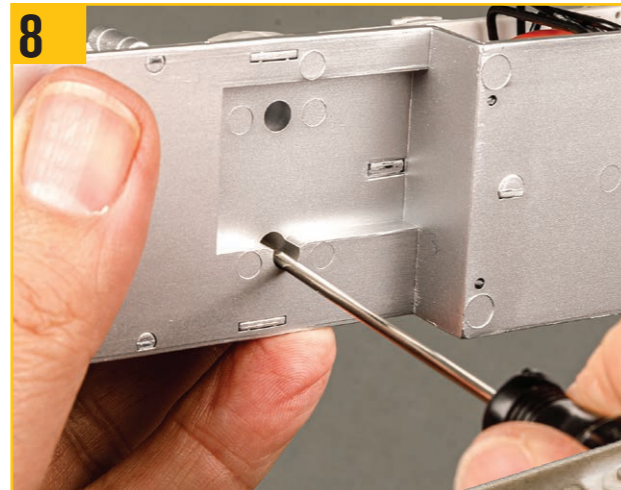
5 ハイバードライブとトップカバーをしっかりと押し込む。



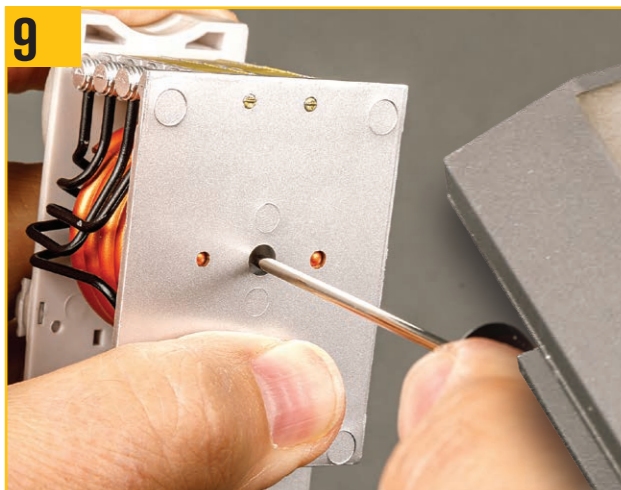
6 トップカバーを支えながら、写真の2つの穴にXW08ネジを差し込み、トップカバーを固定する。



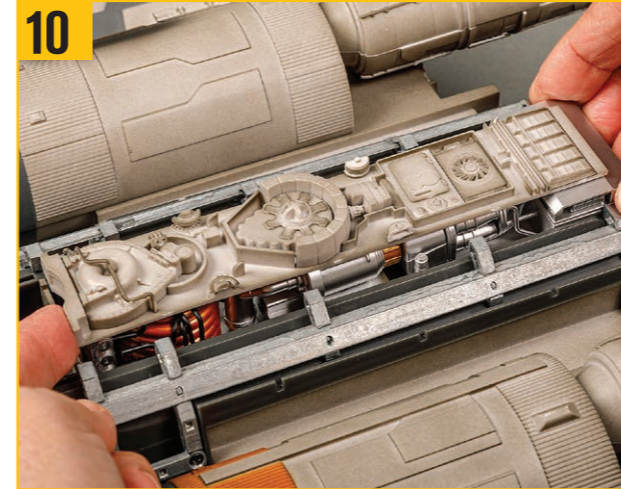
7 中央のくぼみにある写真の穴をねじ止める。



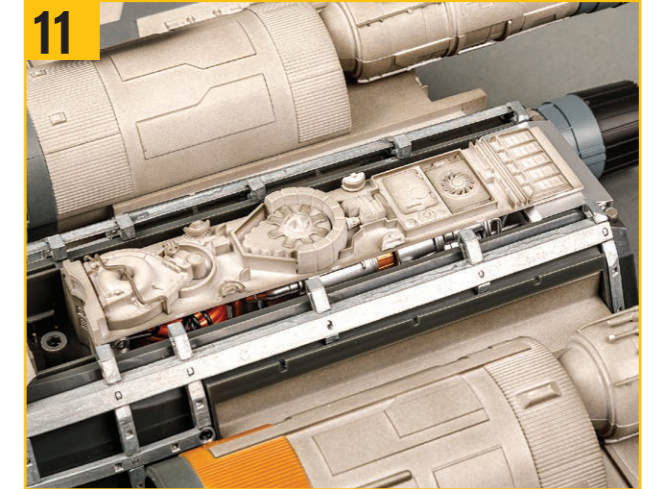
8 写真のように隣の穴もねじ止める。



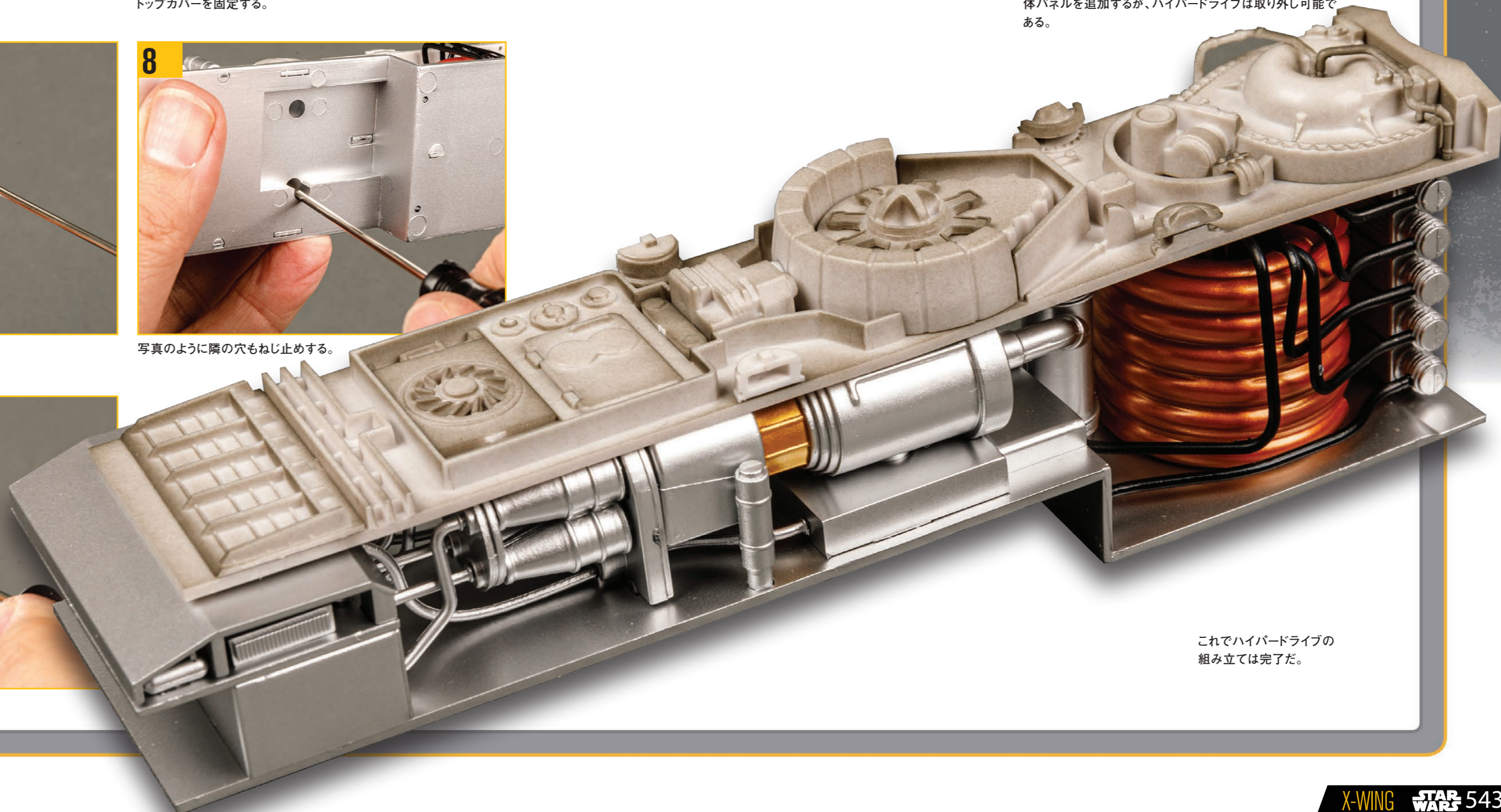
9 最後に写真の穴をねじ止める。



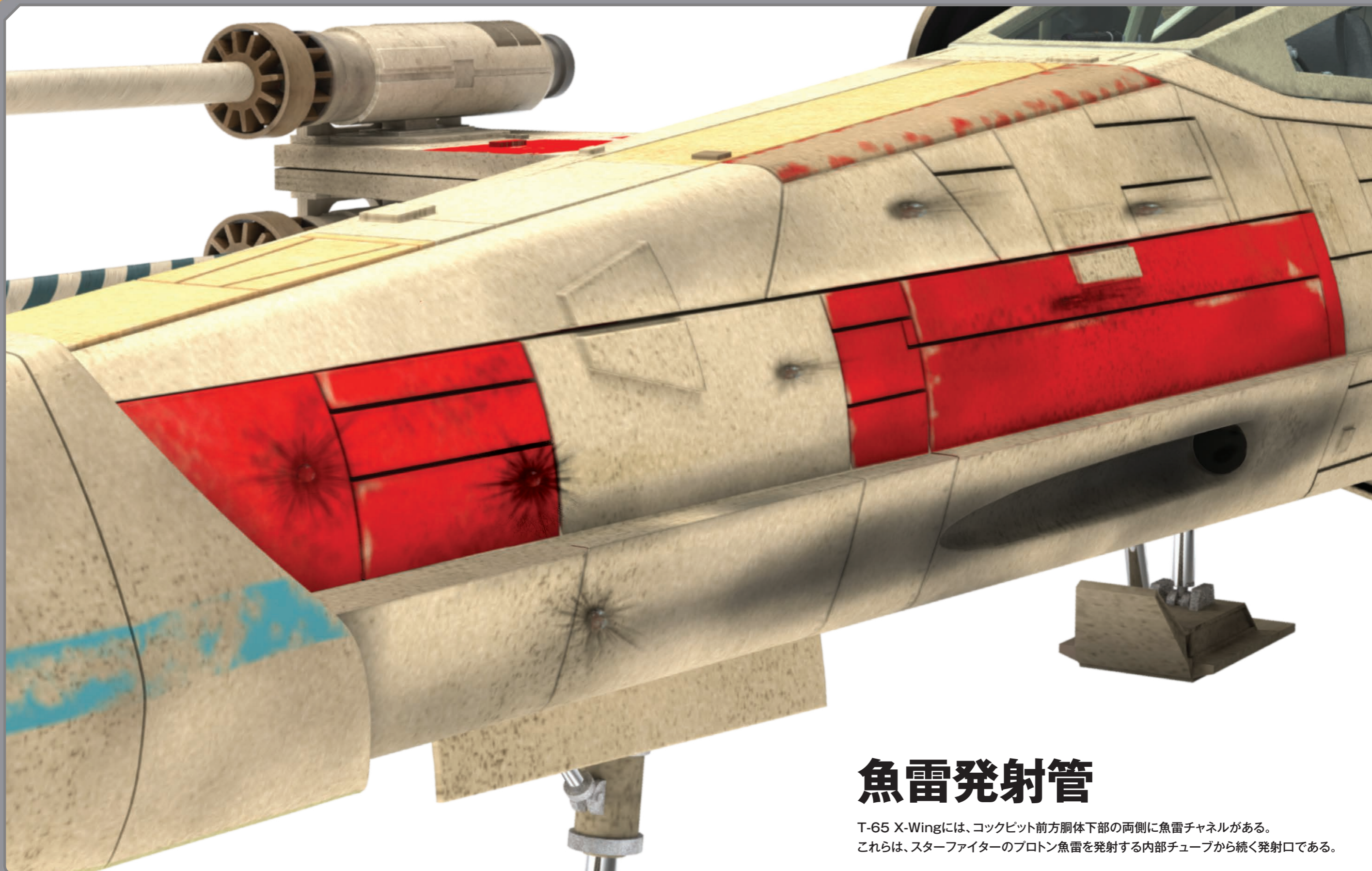
10 ハイバードライブを後部胴体上部のくぼみにテスト設置する。



11 パーツは写真のようになる。後のステージでこの部分に船体パネルを追加するが、ハイバードライブは取り外し可能である。



これでハイバードライブの組み立ては完了だ。



## 魚雷発射管

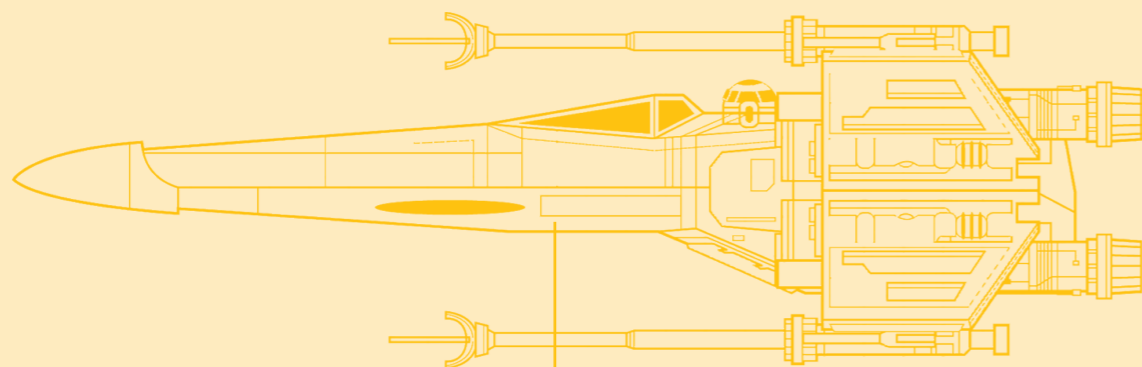
T-65 X-Wingには、コックピット前方胴体下部の両側に魚雷チャネルがある。  
これらは、スターファイターのプロトン魚雷を発射する内部チューブから続く発射口である。

# 魚雷発射管

提供パーツで、魚雷が通過する船体内部の魚雷発射管や船体プレートの2つのチャンネルを含む、魚雷ベイ前方の船体部分を組み立てる。これにより、先に組み立てたスターファイターの機首を取り付けることができる。

## ステージ87の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのを見よう。



下部船体パネル

内部魚雷発射管



左舷魚雷チャンネル



右舷魚雷チャンネル

XW01ネジ(×2)

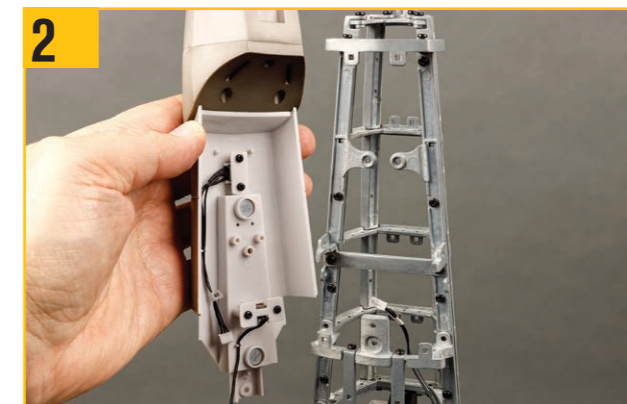
XW02ネジ(×5)

# 機首の組み立て

X-Wingの前面は、コックピット前方の船体プレートに機首と魚雷チャンネルを取り付けることで、特徴的な形状になっていく。



1 ステージ84のメインフレームワークとステージ37の機首パーツ、そして今回提供パーツを用意する。



2 組み立てやすいように胴体を直立させる。機首パーツを用意し、フレームワークの前面に合わせる。



3 リモコンアンテナと着陸装置のロックアウトスイッチからつながるワイヤーを取る。



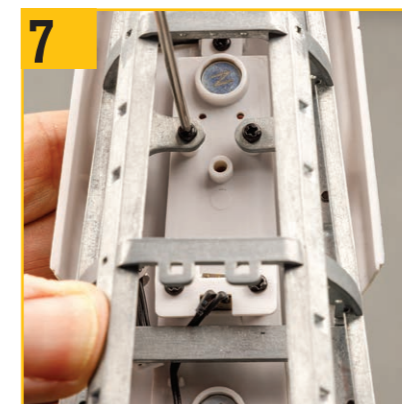
4 写真のようにフレームワークの真ん中にワイヤーを入れる。



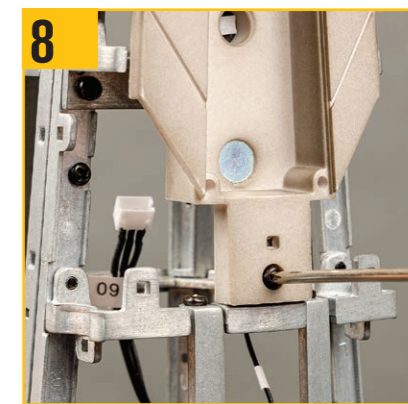
5 機首パーツの背面をフレームのマウントに押し込む。



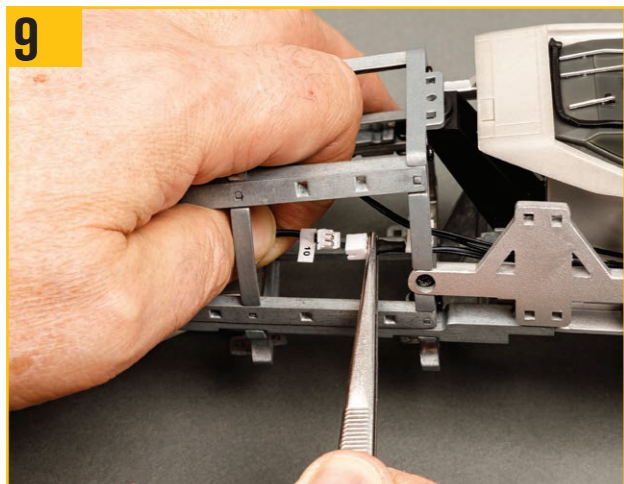
6 機首パーツの前面が正しく配置されていることを確認する。



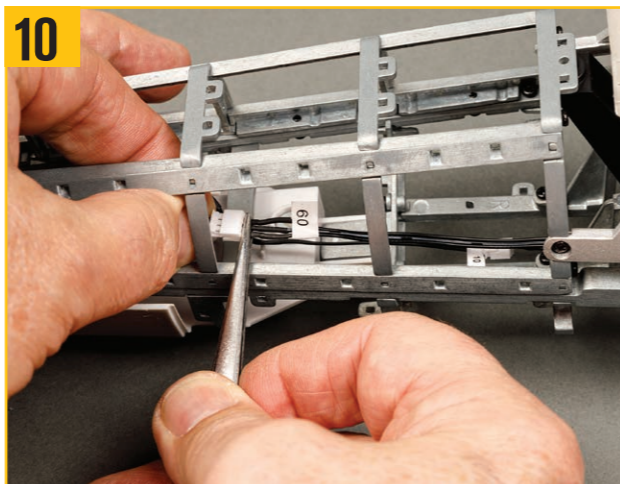
7 写真の取り付け穴に2本のXW02ネジで固定する。



8 機首パーツの背面を1本のXW01ネジで固定する。



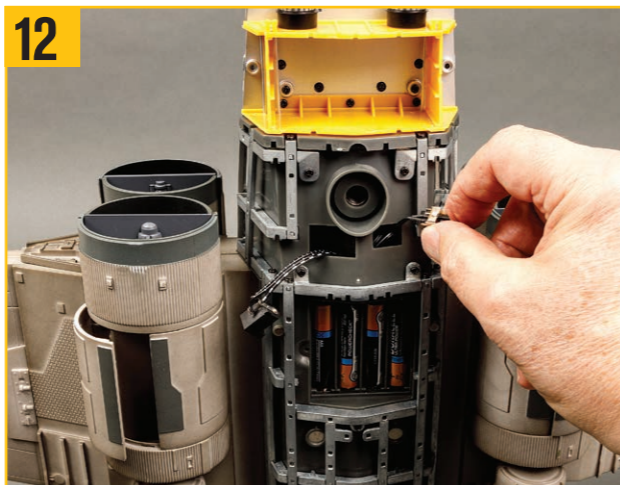
9 プラグとソケットを合わせ、ラベル10の2本の延長ケーブルを接続する。



10 ラベル9の延長ケーブルも接続する。両方がしっかりと押し込まれていることを確認する。



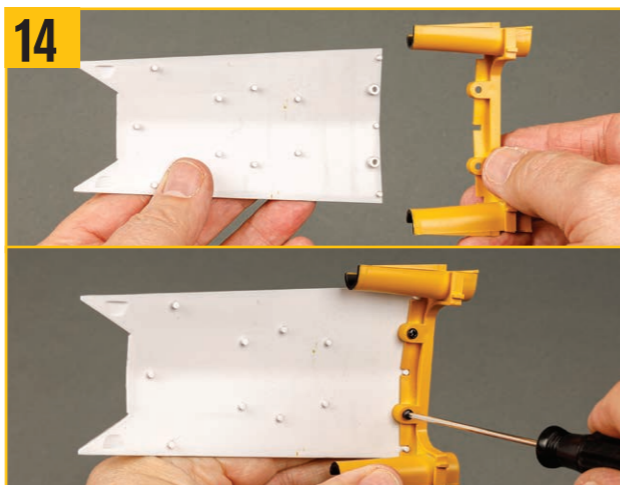
11 ステージ72で行ったのと同じ様に、4本の単4形乾電池を取り付ける。



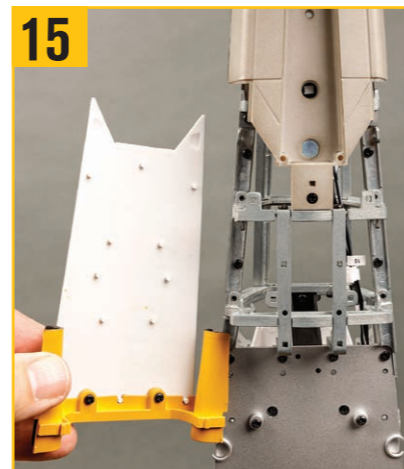
12 メインスイッチを入れる。



13 そして、ステージ72で行ったようにすべての電子機器の動作テストを行い、接続を確認する。



14 下部船体パネルと内部魚雷発射管を用意する。パーツを押し込み、2本のXW02ネジで固定する。



15 パーツを機首の端に合わせる。



16 パーツをしっかりと押し込む。



17 右舷魚雷チャンネルを用意し、取り付けピンをフレームの穴に合わせる。



18 右舷魚雷チャンネルをしっかりと押し込む。



19 ステップ18~19と同様に、左舷魚雷チャンネルを取り付ける。

これで、このステージの胴体の組み立ては完了だ。

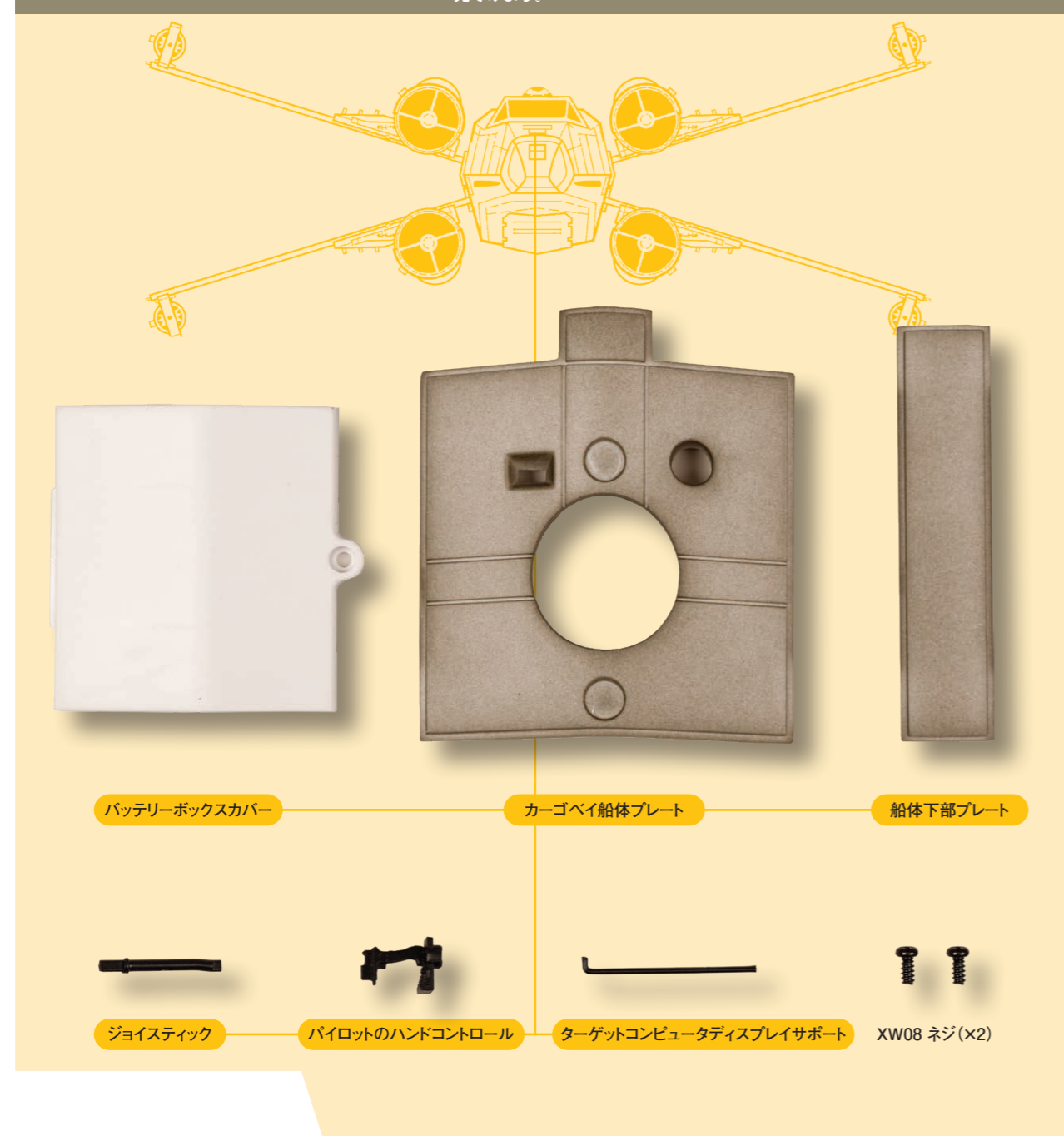


# カーゴベイ(貨物室)の外装

提供パーツには、バッテリーボックスのカバーと2枚の船体プレートが含まれる。またパイロットのジョイスティック(操縦桿)と、パイロットのヘルメットの前に伸びるターゲットコンピュータディスプレイをサポートする支柱も用意されている。

## ステージ88の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。

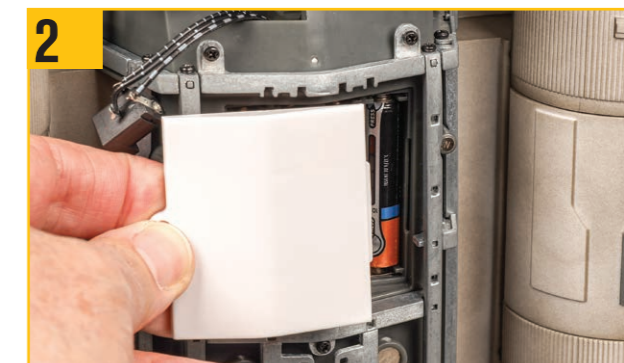


# カーゴベイカバーの取り付け

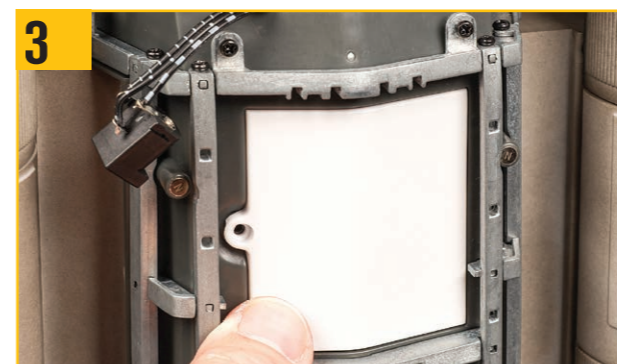
カーゴベイカバーはバッテリーボックスの前に取り付けるので、まずバッテリーとそのカバーを取り付けてから、次に船体の外側からアクセスできなければならないスイッチとソケットを取り付ける。



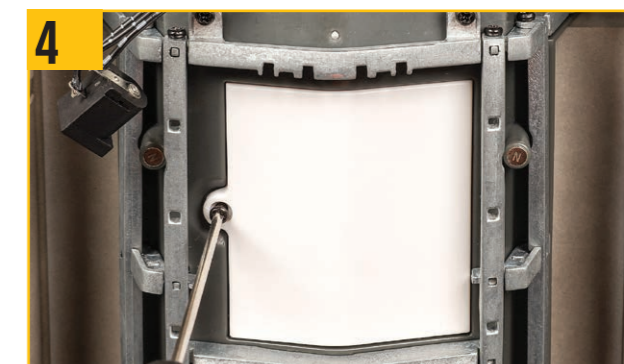
ステージ72の電気回路のテスト後に電池を取り外した場合は、前と同じように向きに注意して4本の単4形乾電池を取り付ける。



バッテリーボックスカバーを用意し、写真のようにフレームに合わせる。



長タブをスロットにはめ込み、バッテリーボックスカバーを押し込む。



バッテリーボックスカバーをXW08ネジで固定する。



カーゴベイ船体プレートを用意し、対応するハウジングに電源ソケットを合わせる。ハウジングの円形の穴は、ソケットの穴と同様に、片側に少しずれていることを確認する。



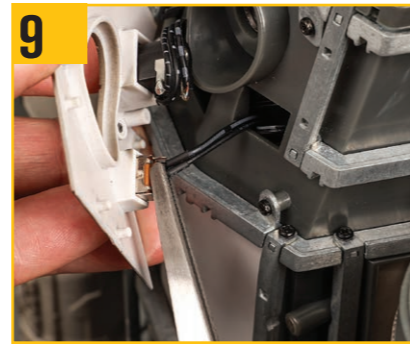
※ソケットは提供品と画像が異なります。  
ワイヤーを引っ張らないように注意しながら、ソケットをハウジングに完全に押し込む。



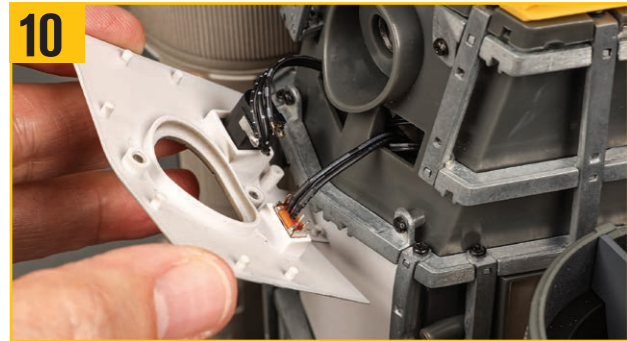
7 写真のように、ソケットの金属ピンが穴の中心にあることを確認する。



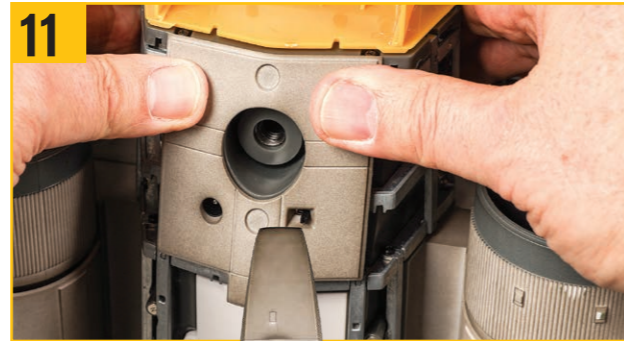
8 ワイヤを引っ張らないように注意しながら、カーゴベイ船体プレートの穴にスイッチを合わせる。



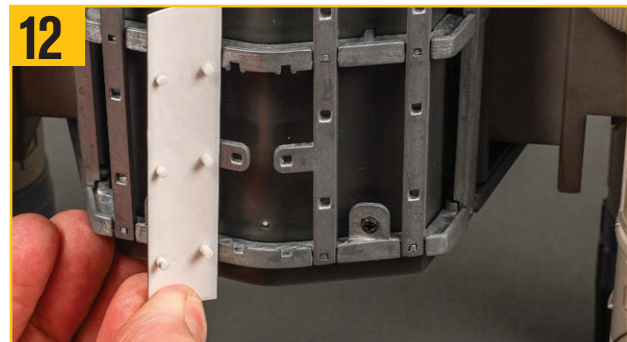
9 スイッチをハウジングにそっと押し込み、完全に収まっていることを確認する。



10 カーゴベイ船体プレートのピンをフレームの穴に合わせる。



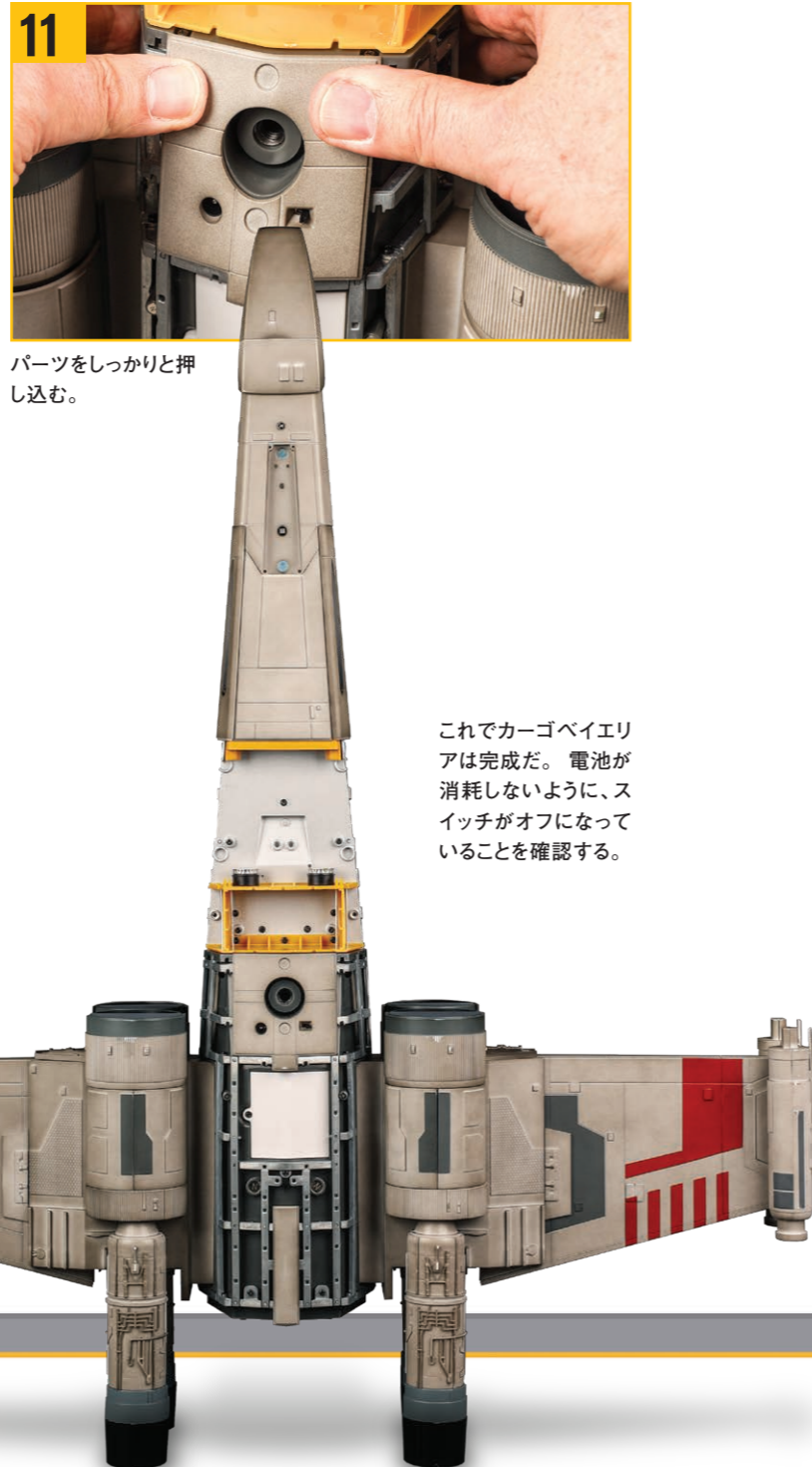
11 パーツをしっかりと押し込む。



12 船体下部プレートのピンをフレームの穴に合わせる。



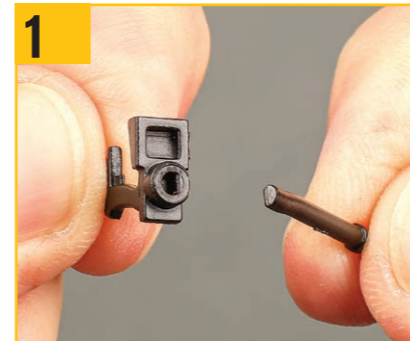
13 パーツをしっかりと押し込む。



これでカーゴベイエリアは完成だ。電池が消耗しないように、スイッチがオフになっていることを確認する。

## コックピット設備の追加

これで、パイロットのジョイスティックとターゲットコンピュータディスプレイのサポートをコックピットの内部に取り付けることができる。



1 パイロットのハンドコントロールとジョイスティックを用意する。ジョイスティックの一端には、リッジがある。もう一方の端を、ハンドコントロールのD字型の穴に合わせる。



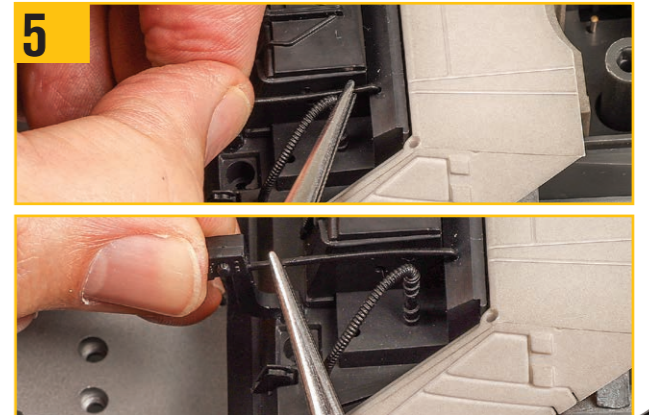
2 ジョイスティックを穴にしっかりと押し込む。パーツは写真のようになる。



3 ジョイスティックのもう一方の端は、コックピット前部の穴に収まる。パーツは一方方向にしか収まらない。



4 ターゲットコンピュータディスプレイサポートを用意し、写真のようにコックピットの左舷側に並べる。

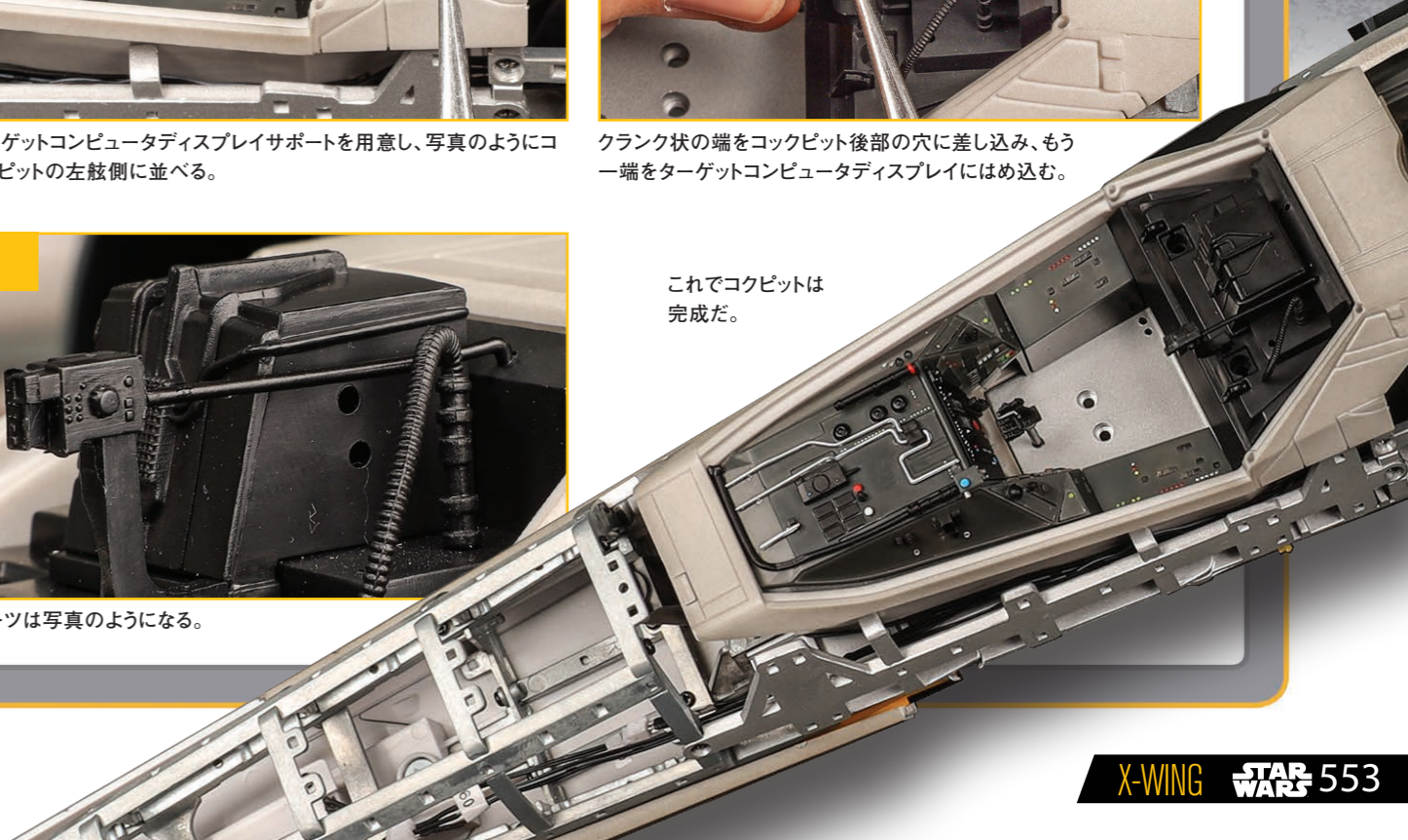


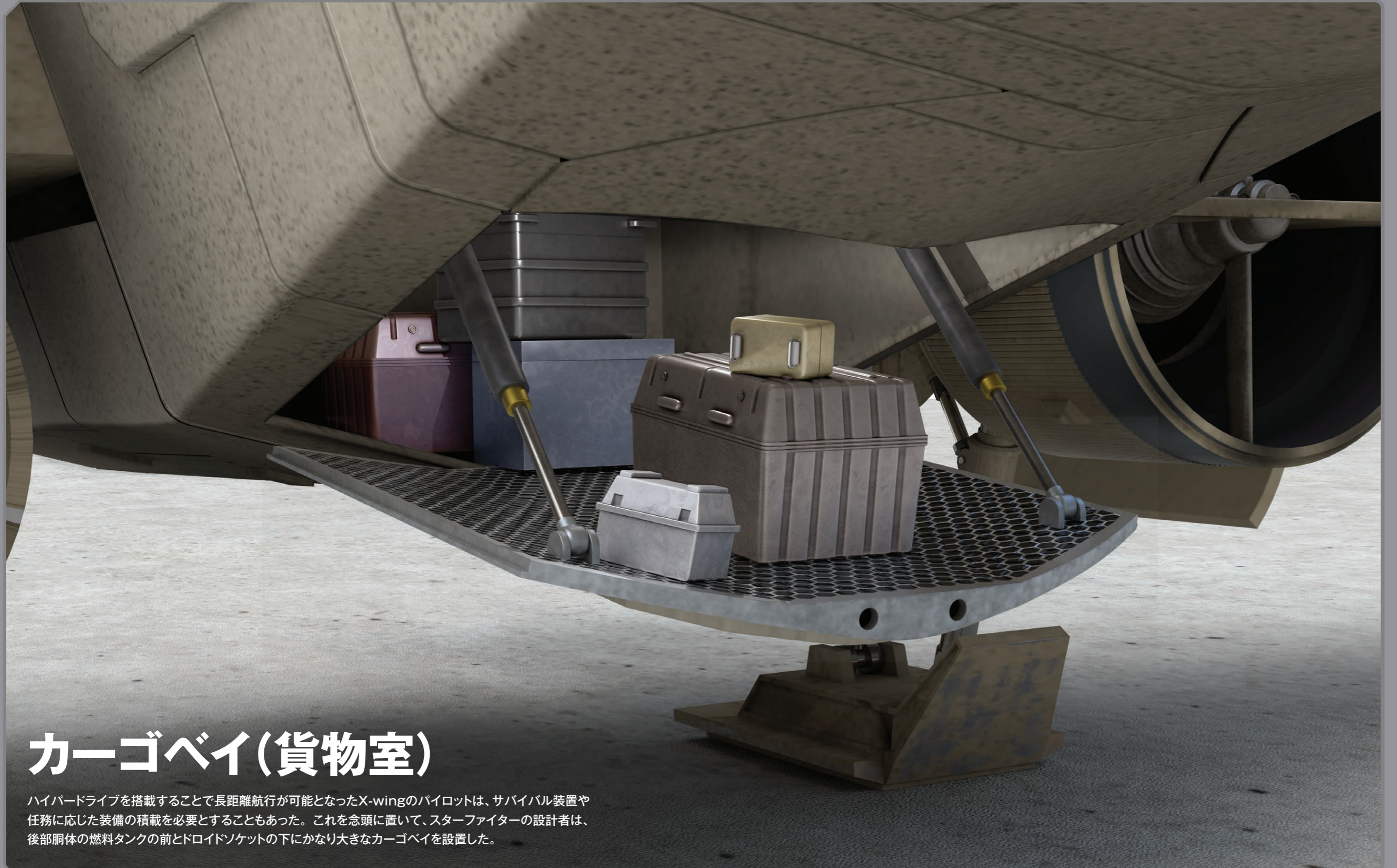
5 クランク状の端をコックピット後部の穴に差し込み、もう一端をターゲットコンピュータディスプレイにはめ込む。



6 パーツは写真のようになる。

これでコックピットは完成だ。





## カーゴベイ(貨物室)

ハイバードライブを搭載することで長距離航行が可能となったX-wingのパイロットは、サバイバル装置や任務に応じた装備の積載を必要とすることもあった。これを念頭に置いて、スターファイター的设计者は、後部胴体の燃料タンクの前とドロイドソケットの下にかなり大きなカーゴベイを設置した。